

砂防法中改正法律案特別委員會議事速記録第一號

(二九)

委員氏名

委員長	伯爵 松浦 厚君
副委員長	平井晴二郎君
子爵	西大路吉光君
子爵	竹屋 春光君
男爵	荒川義太郎君
男爵	南岩倉具威君
辻 太郎君	中村純九郎君
小林八右衛門君	

大正十三年七月十一日(金曜日)午前十時十五分開會

○委員長(伯爵松浦厚君) ソレデハ委員會ヲ開キ

マス、政府委員ノ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(長岡隆一郎君) 砂防法中改正法律案

ノ説明ヲ申上ゲマス、昨日本會議ノ議場ニ於テ内

務大臣ヨリ説明申上ゲタ通り、昨年九月一日ノ震

火災ニ依リマシテ、相模川、外四河川ノ流域ノ山

地ガ大崩壊ヲ致シマシテ、是ガ復舊ハ必要テ極メ

テ至難ノ工事ニ屬シテ居リマス、又其工費モ頗ル

巨額ヲ要スル次第、ゴザイマス、關係府縣ニ於キ

マシテハ此震災ノ爲ニ負擔力ヲ餘程失ヒマシテ、

自分ノ力デ到底其工事ノ遂行スルコトガ出來マセ

ヌヤウナ狀況ニナッテ居リマス、然ルニ之ヲ放任

致シテ置ギマスルト、益、崩壊ノ度ヲ多ク致シ

○荒川義太郎君 チヨット伺ヒマスガ、實際是ハ

何デスカ、矢張リ今度ノ震災カ何カデ崩レタノデ

マス、昨年九月十五日ノ大雨ノ際ノ如キハ崩壊シ

タ山地ノ割目ニ水ガ這入リマスル爲ニ土砂ヲ押

流シマシテ、神奈川縣大山町ノ如キハ八十戸モ土

砂ノ爲ニ人家ガ埋没シタト云フ状況ニナッテ居リ

マス、一日モ早ク國土保安ノ爲ニ是ガ工事ヲ他シ

タイト存ジマス、之ニ關スル豫算ハ衆議院ノ議決

ヲ經シテ貴族院ニ提出シテアリマスル次第デア

リマス、唯現行法ノ砂防法ノ六條ニ依リマスル

ト、「他府縣ノ利益ヲ保全スル爲必要ナルカ又ハ

其ノ利害關係一府縣ニ止マラザル場合」ニ限リマ

シテ主務大臣並ニ内務大臣ニハ其工事ヲ直接施行

シ得ルヤウナ規定ニナッテ居リマスルケレドモ今

回崩壊イタシマシタル流域ニ關係アル河川ノ中神

奈川縣下ノ花水川ト早川ハ其流域ガ神奈川縣ノミ

ニ止マッテ居リマスルガ故ニ現行法ノ規定ヲ以テ致

シマスルト内務大臣ニ於テ直接工事ヲ施行シ得ナ

イヤウナコトニナッテ居リマス、此際此法規ヲ改

正イタシマシテ、其工事至難ナル時又ハ其工費、

至大ナルトキ即チ河川法ノ規定ト同ジ規定ヲ砂防

法ノ六條ニ挿入イタシマシテ、花水川、早川ノ砂

防工事内務大臣ニ於テ施行スルコトガ出來ルヤ

ウニ範囲ヲ擴張イタシタイト云フ考ヲ有チマシ

ステ、此改正案ヲ提出イタシマシタ次第ゴザイマ

○荒川義太郎君 チヨット伺ヒマスガ、實際是ハ

ナルトキ又ハ其工費至大ナルトキハ主務大臣ハ之

ヲ管理シ、其工事ヲ施行シ又ハ其ノ維持ヲ爲スコ

スカ

○政府委員(長岡隆一郎君) 九月一日ノ大震災

ニ依リマシテ、山地ノ崩壊イタシマシタ河川デゴ

ザイマス、河川名ヲ申上ゲマスト、早川、花水

川、酒勾川、多摩川、相模川、此河川ニナッテ居

リマス

○荒川義太郎君 繼イテ伺ヒマスガ其工費ハドノ

位掛カルノデアリマスカ、各河川ニ付テ大體デ宜

シウゴザイマス

○政府委員(長岡隆一君) 工費ハ之ヲ完全ニ施行

イタシマスルト約三千万圓位掛カルヤウデアリマ

スルケレドモ、併シ到底國庫財政ノ窮乏イタシマ

シタ折柄全部ヲ此際施行スルト云フコトハ困難デ

ゴザイマスルガ故ニ、最モ焦眉ノ急ヲ要スル、例ヘ

バ直接人家若クハ人命ニ被害ア及ボス恐レノアル

河川デアリマスルトカ若クハ崩壊ノ爲ニ道路ヲ閉

塞シテ交通ヲ杜絶スル危險ノアリマスル所トカ、若

クハ河川ノ本流ニ土砂ヲ押流シマシテ、治水上惡

イ影響ヲ及ボシマスル所トカ云フヤウナ急ヲ要ス

ル工事ヲ十箇年ノ中ニ施行致シタイト云フ考ヲ

有ツテ居リマス、其工費總額ハ四百五十五万圓ニ

ナツテ居リマス

○荒川義太郎君 ソレカラ何ハ……「其工事至難

ナルトキ又ハ其工費至大ナルトキハ主務大臣ハ之

ヲ管理シ、其工事ヲ施行シ又ハ其ノ維持ヲ爲スコ

スノデスカ若クハ府縣デ分擔スルト云フコトニナ
ルノデスカ

○政府委員(長岡隆一郎君) 砂防法第六條ニ依リ
マシテ主務大臣ガ直接工事ヲ施行スル場合ニハ府
縣ヨリ分擔金ヲ取り得ル規定ハゴザイマセヌ、併
ナガラ今回ノ場合ハ分擔金ヲ神奈川縣其他關係ニ
府縣カラ徹收スルノハ府縣ノ財政上無理ト思ヒマ
シテ全部國庫カラ支辨スルコトニナッテ居リマス
先例ヲ申上ゲマスルト震災ニ關係イタシマセヌ河
川デアリマシテモ關係ノ重大ナルモノハ砂防法ニ
於テ分擔金ヲ取り得ル規定ガアルニ拘ラズ分擔金
ヲ取ラズニ國庫ノ費用ノミヲ以テ工事ヲ施行シ
タ、例ヘバ淀川ノ如キハ全部國庫デ工事ヲヤッテ
居リマス

○荒川義太郎君 ソレカラモウーツ伺ヒマスガ其
工事至難工費至大ナル時ト云フノハ至大ト至難
ト、ドレ位ノ程度ノモノデゴザイマスカ

○政府委員(長岡隆一郎君) 此文字ニ付テハ實ハ
衆議院ニ於テモ法制局等ニ於キマシテモ文字ガ少
シク曖昧デハナイカト云フ批難モアッタノデゴザ
イマスガ、砂防法ト姉妹法ノ關係ヲ有ツテ居リマ
スル河川法ニ於キマシテ是ト同ジ文字ガ使ツテア
リマスルノデ、何万圓以上トカ云フヤウナ具體的
ノ法律ガアル譯デハゴザイマセヌガ、先ツ此妹ノ
法律デアル砂防法ニ於キマシテモ、河川法ノ文
字ヲ其儘使ツカ方ガ宜カラウトスウ云フ先例ニ依
リマシテ其工事至難ナル時、又ハ其工費至大ナル時斯
ウ云フ文字ヲ河川法ノ用例ニ依リマシタ次第ア
リマス、具體的ノ何万圓以上若クハ何十万圓以上ト

云フ標準ハ只今考ヘテ居リマセヌ次第デゴザイマス

○荒川義太郎君 是ハ隨分適用ハムヅカシイモノ
デスナ、工事至難工費至大ト云フコトハ私共ノ考
デハ逆モ見分ケガ付カヌト云フヤウナコトニナッ
テ來ルト云フト其時ノ内務大臣デドウデモナル、

是ハ隨分政黨關係トカ何カノ色々ヤカマシイ時ニ
ナルト隨分ソレデアリマスガ、是ハ茲ニアル
ダケデスケレドモ、ソレデモ府縣ノ道路トカ或ハ府
縣何トカニ付テハ是ハドノ政黨ノヤッテ居ルモノ
トカ、ヤフテ吳レルトカ云フヤナ色々ノ詰ラナ
イ流言蜚語ガ行ハレテ居ルヤウナ有様デアリマス
ガ、是等ハトウモ隨分分ラナイヤウナ關係ニナル
モノモアルデハナイト思ヒマスガソレハ……

○政府委員(長岡隆一郎君) 従來河川法ニ於キマ
シテ斯ウ云フ規定ガアリマシテ、大體ニ於テ一縣
以上ニ流域ガ跨ニテ居リマスル河川ノ第一區河川
ニ致シマシテ其工事ヲ早ク着手致シマシタガ、現
在ニ於キマシテハ流域ガ一府縣ニ止マリマスルモ
ノモ、今申上ゲマシタ工事至難ナル時或ハ工費ノ
至大ナル時ハ國庫デ直轄工事トシテ改修ヲ致シ
テ居リマスル次第デゴザイマス、砂防法ノ改正ハ

只今申上ゲタ通リ此條、是ハ無論全國ノ河川ニ適
用ガアル譯デゴザイマスルガ、直接ノ動機ハ震災
地ニ於キマスル相模川外五箇川ノ砂防工事ノ豫
算ヲ執行致シマスル必要上此砂防法ヲ提出シマシ
タデアリマスルガ、故ニ法ノ文句ノ改正サレマジ
タケレドモ併ナガラ之ニ依ツテ全國ニアリマスル
河川ノ流域、一府縣ニ止マッテ居ル河川ニ付テ直
轄工事ヲ施行スルト云フ計畫ハ只今ゴザイ

マセヌ、ト申シマスルノハ何分是ハ豫算ヲ伴ツテ
居リマスル……無論豫算ハ兩院ノ協賛ヲ經ナケレ
バ實行出來ナイ次第デアリマスルガ、此相模川外
五箇川ノ砂防工事ニ關スル豫算ハ只今ノ辯明デハ
皆様御承知ノ通りデアリマス、ソレニ續イテマダ
續々ト他ノ震災ニ關係ノナイ河川ヲ直轄工事トシ
ニ止マッテ居ル河川ノ砂防工事ヲヤル、見込ガゴ
ザイマセヌ、生憎唯今行政整理、整理緊縮等ノコ
トガ前ニ横シテ居ル時期デアリマスルシ、内務省
關係ノ豫算ニ於テ緊縮ヲ致シマスレバ、從來ノ例
ニ依リマスルト、豫算ノ大部分ヲ占メテ居リマス
ル土木費ニ節約ヲ加ヘル……大イナル主要ノ金額
ヲ括出スル所モアリマセヌ、マダ當分ノ中震災以
外ノ府縣ニ付テ流域河川ガ一府縣ニ止マル河川ニ
付テ直轄工事ヲ施スト云フコトハ豫算ヲ提出スル
コトガ不可能デアラウト思フト云フヤウナ實際ノ
狀況ニナッテ居リマス

○荒川義太郎君 成程今御話ニ依ルト今度震災ガ
アッタニ付テ之ヲ行フノニ當嵌マル條項ガ無イカ
ラ此砂防法ノ六條ヲ改正スルノガ宜カラウト云フ
コトハは分ツテ居リマスガ、併ナガラ此途ヲ拓
クト云フ……今成程ヤルト云フ御考ハ此法律ガア
ル以上ハ豫算事項等ニ付テ……又何時起ラストモ
言ヘナイ、今無イカラト云フテ何時起ラストモ限
リマセヌ、今彼是言フタ所ガ仕様ガアリマセヌ、
リマセヌ、ソレカラ今度聞キタイノハ

是ニハ平素カラ考ヘテ居ルノデアリマスガ、渡良瀬川アタリヲ私共ガ行ッテ視察シタ時ノ状況ヲ見マスルト河川ガ改修ニナッタ當時ハ丁度一里トカ二里トカ三里トカ蒸氣ガ這入ッタケレドモ今日デハモウ這入ラレナイ、斯ウ云フコトヲ承ッテ居リマスルガ、併シソレラハ矢張リ今是等ノ砂防法ヲ行ッテ居ルノヲ今度改正ニナリマシテ主務大臣ガ砂防工事ヲ行ハレルト云フコトニナリマスレバ、ソレハ宜イ譯デアリマスルガ、併ナガラ是ダケデハ一方ニ於テ砂ヲ止メルト云フコトニ付テノ嚴重ナル監督ガ行ハレナイト云フト一方ノ工事ヲ補助シテ一方パカリヤラナイト云フヤウナコトデハ私共甚ダ面白クナイト平生カラ考ヘテ居リマスルガ例ヘバ今度工事ヲ爲サッテモ是マデノ取締法デハ適用シナイ、何トカ云フヤウナ、或ル時ニ至ルト云フト下水ノ水等ハ川ニ流レルソレラ防イデナイト云フヤウニ私ハ考ヘテ居リマスガ、ソレハ矢張リ土砂ヲ積堆スル元ニナルト私ハ考ヘル是等ハ能ク私共ハ知リマセヌガ外國、和蘭アタリデハ非常ナ嚴重ナ取締ニナッテ居ル、總テアラユル方面ニ向ッテ土砂ガ川ノ中ニ落チルト云フコトヲ防イテ居ルヤウニ私共ハ聞イテ居リマスガ、ドウモ我國ノ此治水方法ハ河川法ナドモアリマスガ、行届イテ居ラヌヤウニ是マデ見聞スルノデスガ、其邊ハドウ御考ニナッテ居リマスカ、是ハ數万圓ノ金ヲ掛ケテモ又直グニ砂ガ溜ッテ來ルト云フヤウナコトニナリマスルト甚ダドウモ其目的ヲ達シナイコト思ヒマスガ、其邊ニ付テ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(市瀬恭次郎君) 只今ノ御意見ハ御尤デアリマス、私共當局トシマシテモ漸次進メテ居ルノデアリマスガ、唯此砂防工事ト云フモノハナカナカ急速ニ其效果ヲ擧ゲ得ラレナイノデアリマス、又一方ハ水害ト云フヤウナコトモ防ガナケレバナラナイ、斯ウ云フヤウナコトガアルモノデスカラ先づ以テ上流ノ部ヲ保護スルト云フ方針ヲ以テ進ンデ居ル譯デゴザイマス、一方ハ費用ノ許ス限リ砂防工事ノ方ニ手ヲ廻シテ居リマスガ、唯今申シマシタ通リ上流ノ山ヲ悉ク砂ヲ押流サナイヤニナッテ居リマス

○荒川義太郎君 成程能ク御趣旨ハ分リマシタガ、併ナガラ一方ハ工事ヲ、一方ハ漸次ニヤルト云フ御詰デアリマスガ、一方ハ斯ウ云フコトヲシテモ一方ニ穴ガ明イテ居テハ何ニモナラヌヤウニ思フ、砂防工事ヲ施スト云フコトモ矢張リ是ト同ジヤウニ早クヤラナケレバナラヌヤウニ自分ハ考ヘテ居リマス、之ヲ怠ツテ置ク、怠ルト言フト語弊ガアリマスガ、今ノ焦眉ノ急ヲ後ニシテ漸次ヤル、漸次ヤル内ニハ砂ガ溜ッテ來ルト云フ譯デ、ソレデハ私ハ效力ヲ全フスルモノデナイト考ヘマス、其邊ハ如何デセウ

○政府委員(長岡隆一郎君) 誠ニ御尤ナ御質問デゴザイマスガ、要スルニ金ノ問題デゴザイマシテ、唯今例ニ御引ニナリマシク渡良瀬川ノ如キ成工事ノ材料等ノ運搬ニ非常ナ金ガ掛ルト云フコトモ申ス迄モナイ、砂防工事其本來ノ性質上一年間ニ多額ノ金ヲ費スト云フコトハナカノムツカシレバナラヌノデアリマス、外國ノ砂防工事ナンカノ例ヲ見マシテモ、或ハ上流ニ遡ツテ完全ナル工事ヲ施シテ河川方法ヲ講ジテ居ル、經費サヘ許シ外今日ノ所致方ガナイヤウナ次第デアリマスカラ

其邊ニテ御諒承ヲ願ヒタイト思フノデマリマス
○荒川義太郎君 モウーツ承ッテ置キタイデス
ガ、成程今ノ砂防ノコトハ容易ニ手ヲ著ケラレナ
イ、容易ノ業デナイト云フコトハ御尤ノコトデア
リマスガ、併ナガラ金ガ餘リ掛ラズシテ出來ルコ
トハスカリ取締リガ出來テ居リマスカ、例ヘバ
今御話シタ通り廻ツテ歩クト云フト放任シテアッテ
取締ガ付テ居ラヌ、山ノ中ニ這入ッテスルト云フ
仕事ハシナケレバナラヌ事業デアリマスガ、マア
是等ハナカ〜金ノ掛ル問題デアリマスカラ、今
ノ御説明ノヤウナコトモアリマセウガ、併ナガラ
金ガ大シテ掛ラナイト云フコトデ以テ取締ガ出來
ルコトニハ十分取締ガ出來テ居ルカ、ドウカト云
フコトハ頗ル疑フ、下水ノ問題ノ如キ小サイヤウ
デスガ、所謂塵積ツテ山トナルノデスカラ、或ハ
川ノ中ニ畑ヲ造ツテ居タリ、何カスルト云フコト
ハドウシテモ土砂ノ溜ル因ニナル、サウ云フ風ナ
コトヲ學ゲテ見レバ幾ラモアルト思ヒマスガ、サ
ウ云フヤウナ取締ガ嚴重ニ付テ居リマスカ、私ノ
見ル所デハ付テナイ所ガ大分アルヤウデスガ、如
何デスカ、其邊ヲ……

○政府委員(長岡隆一郎君) 唯今ノ御質問ニ御答
ヲ致シマスル前ニ先程申落シマシタコトヲチヨ
ト付加ヘテ申シマス、豫算ニ要求イタシマシタ此四
百五十五万圓ト云フ金ハ震災地ノ砂防工事デアリ
マスルガ、其外ノ砂防工事モ決シテ放擲シテ居ル
譯デハゴザイマセヌ、僅ノ金額デハゴザイマスケレ
ドモ直轄工事トシテ施行イタンシテ居リマスル金
額ガ十三年度ニ於テ約二十万圓、府縣ノ砂防工事

ニ對シテ國庫ガ補助ヲ致シテ居リマスル金ガ十三
年度ニ於テノ約五十万圓、是等ハ何レモ焦眉ノ急
ニ迫ッテ居リマスル個所ヲ選ビマシテ年々工事ノ
進捗ヲ遂ゲテ居リマス、是ハ震災地以外ノ御説明
アリマス、然ラバ五十万ヤ七十万ノ金デ十分デア
ルカ、斯ウ云フ御質問デアルト一言モアリマセヌ
ケレドモ、言ハゞ燒石ニ水ト言ッテ宜シウゴザイ
マスカ、九牛ノ一毛ト申上げテ宜シウゴザイマス
カ、甚ダ僅ノ金デアリマスルガ、先づ先づ非常ニ
急ヲ要スルコトハ百万圓未満ノ金デハアリマスル
ケレドモ、之ニ依テ小シヅツハエラ進メテ居リマ
ス、ソレカラ河川ノ取締ニ付テ色々御意見ガアリ
マシタ、是モ御尤ノ御意見デアリマスガ、此河川
ノ管理ニ付キマシテハ大體河川法ニ其規定ガアリ
マシテ重要ナル河川ハ改修方出來マシタ後デモ國
庫ガ直接之ヲ管理イタシテ居リマス、國ガ管理ヲ
致シテ居リマス、例ヘバ利根川ノ如キモノハ府縣
ニ之ヲ引渡サズシテ國ガ管理ヲ致シテ居リマス、
又府縣ニ引渡シタモノト雖モ河川ノ取締ニ付テハ
存ジマス、尙ホ將來其點ニ付テハ一層注意ヲ致シ
マシテ、府縣ニモ督勵ヲ致スコトニ致シタイト
ノ行届キマセヌデシタ所ハ必ズ各所ニアルコトト
カ困難デアリマシテ、例ヘバ淀川ノ如キハ出水期
前ニ川ノ中ニアリマス葭ノ類、蘆ノ類ガ密生シテ
居ツテ刈取リヲ大阪府ニ命ジテ居リマス、土砂ノ採
モゴザイマス、又河川巡査ト稻シマシテ河川取締
ノ専門ノ巡査ヲ特ニ置キマシテ專ラ河川ノ取締ニ
從事サセテ居ル所モゴザイマス、例ニ御引キニナリ
マシタ堤外地ノ耕作ノ如キハ嚴重ニ取締ツテ居リ
カラハ斷ジテ採ツテハイカヌト云フコトヲ固ク命令
シテアリマスガ、却々夜間不都合ナコトヲヤリマ
シテ砂利ヲ採り、或ハ地元ノ町村ニ於テモ費用ノ
關係ヨリ葭蘆ノ類ヲ全然刈取ルト云フコトハナカ
ナカ行ハレマセヌ、督勵ハ加ヘテ居リマスルガ、取
締ニ非常ナ困難ナル事情ガアルト云フコトヲ御諒
承ヲ願ツテ置キマス、困難デアルカラ將來取締ヲ

外地ニ於テ多少耕作ヲスルコトモ認メテ居リマス
ガ、是ハ恙蟲ノ關係デ堤外地ノ害ノ無イ所ダケ耕
作ヲ許シテ居ルノデゴザイマス、其他ハ大體堤外
地ニ於テ、工作物ヲ設ケ或ハ耕作ヲスルト云フコ
トハヤカマシク取締ツテ居ル筈デアリマス、又他
ノ例ニ御引キニナリマシタ汚水ヲ放流スルガ如キ
コトハ取締ハ嚴重ニイタスベキ筈デゴザイマス
ガ、併ナガラ其取締ハ然ラバ完全ニ行ハレテ居ル
カト云フ、斯ウ御尋デアリマスト遺憾ナガラ、其
取締ハ十分ニ行ツテ居ルマイト思ヒマス、現ニ隅田
川ノ如キハ年々東京市ノ放流スル汚水、悪水等ニ
依テ河口ヲ埋メテ居ルト云フヤウナ事實モアル
ノデアリマス、是等ノ點ニ付テハ今マデモ敢テ
怠ッテ居タト云フ次第デハゴザイマセヌガ、注意
ノ行届キマセヌデシタ所ハ必ズ各所ニアルコトト
カ困難デアリマシテ、例ヘバ淀川ノ如キハ出水期
前ニ川ノ中ニアリマス葭ノ類、蘆ノ類ガ密生シテ
居ツテ刈取リヲ大阪府ニ命ジテ居リマス、土砂ノ採
モゴザイマス、又河川巡査ト稻シマシテ河川取締
ノ専門ノ巡査ヲ特ニ置キマシテ專ラ河川ノ取締ニ
從事サセテ居ル所モゴザイマス、例ニ御引キニナリ
マシタ堤外地ノ耕作ノ如キハ嚴重ニ取締ツテ居リ
カラハ斷ジテ採ツテハイカヌト云フコトヲ固ク命令
シテアリマスガ、却々夜間不都合ナコトヲヤリマ
シテ砂利ヲ採り、或ハ地元ノ町村ニ於テモ費用ノ
關係ヨリ葭蘆ノ類ヲ全然刈取ルト云フコトハナカ
ナカ行ハレマセヌ、督勵ハ加ヘテ居リマスルガ、取
締ニ非常ナ困難ナル事情ガアルト云フコトヲ御諒
承ヲ願ツテ置キマス、困難デアルカラ將來取締ヲ

- 看過スルト云フ意味デ申上ゲルノデハアリマセヌ、其點ハ御質問ノ御趣意ニ副ヒマスヤウニ、ヨリ督勵ヲ致シマスガ、内部ニハナカノ困難ナ事情ガアルト云フコトダケハ御諒承ヲ願テ置キタイト思ヒマス
- 委員長(伯爵松浦厚君) 此六郷川ト云フノハ神奈川縣方面ノ六郷川デアリマスカ
- 政府委員(長岡隆一郎君) 左様デス
- 委員長(伯爵松浦厚君) 是ハ何處ト何處ノ川デスカ
- 政府委員(長岡隆一郎君) 砂防工事デ今回豫算ヲ要求イタシマスモノハ第一多摩川、是ハ流域ガ東京府ト神奈川縣ノ間ヲ流レマシテ、水源ハ山梨縣ニ這入ツテ居リマス、是ニ施シマスル施行費ガ約六十万圓デゴザイマス、ソレカラ神奈川縣内ノ分ヲ申上ゲマスト、酒匂川、早川、花水川、相模川、此神奈川縣ノ縣内ニ屬シマスル四河川ノ部分ニ對シマスル工費が約三百万圓デゴザイマス、ソレカラ酒匂川、唯今申シタモノハ神奈川縣ノ分ニ這入ツテ居リマスガ、上流ハ靜岡縣ニアリマルノデ、其酒匂川ノ靜岡縣ニ屬スル部分ノ工費ガ約十五万圓、ソレカラ相模川ハ其上流ハ山梨縣ニ出テ計致シマシテ四百五十五万圓デアリマス
- 委員長(伯爵松浦厚君) 馬入川ハ、是ハ這入ラナイノデアリマスカ
- 政府委員(長岡隆一郎君) ソレハ相模川ノコトデアリマス
- 委員長(伯爵松浦厚君) 早川ノ修繕ハドコマズ行キマスカ、海ノ入口カラ湯元マデ行クノデアリ
- 政府委員(長岡隆一郎君) 早川ノ砂防工事ノ内容ヲ申上ゲマスト、是ハ少シクヤ、コシクナリマスガ、早川本流ノ工費ガ五十六万九千四百六十四カ、蛇骨川流域ニ屬シマスモノガ九百四千三十四圓デアリマス、ソレカラ早川ノ支流デゴザイマスカ、蛇骨川流域ニ屬シマスモノガ四万五千三百二十二圓デアリマス、ソレカラ同ジク早川ノ支流デゴザイマス、斯ウ云フヤウナ内容ニナッテ居リマス
- 委員長(伯爵松浦厚君) サウスルト上マデヤルノデスカ、湯本ヨリ上デスナ、宮ノ下アタリデスナ、花水川ノハ……
- 政府委員(長岡隆一郎君) 花水川ノ流域ノ御質問デゴザイマスカ、多摩川此流域ニ屬スルモノノ工費ガ九十万六千三百十四、ソレカラ同ジク花水川流域ニ鈴川ト云フノガアリマス、其鈴川流域ノ工費ガ十万八千七百二十七圓ト云フコトニナッテ居リマス、同ジク花水川ノ流域ノ金目川ニ屬シマスルモノガ九万五千五百五十六圓、同ジク花水川ノ流域ノ葛葉川ニ屬シマスル工費ガ三万八十九圓デアリマス
- 委員長(伯爵松浦厚君) 此花水川ノ源ハドコカラ出テ居リマスカ
- 政府委員(長岡隆一郎君) 上流ハ大山及ビ丹澤山ノ山地カラ水源ヲ發シテ居ルノデアリマス
- 男爵辻太郎君 今度ノ砂防工事ヲ行フ區域ハ重
- マスカドウ云フノデス
- 政府委員(長岡隆一郎君) 早川ノ砂防工事ノ内容ヲ申上ゲマスト、是ハ少シクヤ、コシクナリマスガ、早川本流ノ工費ガ五十六万九千四百六十四カ、須雲川ト云フノガアリマス、其須雲川ノ流域ニ屬シマスモノガ四万五千三百二十二圓デアリマス、ソレカラ同ジク早川ノ支流デゴザイマスカ、蛇骨川流域ニ屬シマスモノガ九百四千三十四圓デアリマス、然ルニモウ此九月ノ暴風雨ノ季ガ來マスト云フト、遠慮ナク土砂ハズンヽ流レテ來ルダラウト思ヒマス、ソレニ對シテハ縣費カ何カデ設備ガシテアリマスカ、然ラザレバモウ直チニ共ノ水害ハ観面ニ來ルダラウト思ヒマスガ、ソレニ對スル手配ガゴザイマスカ
- 政府委員(長岡隆一郎君) 此四百五十五万ノ豫算ハ全部震火災ニ原因ヲ發シテ居リマスル砂防工事ダケデゴザイマス、震火災以外ニハ先程申上ゲマシタ十三年度ノ豫算ノ内容ニ付テ申上ゲマシタ部分ガ震火災以外ノモノデゴザイマス、今説明イタシテ居リマスル相模川外五河川ノハ全部震火災ニ基サマシタ山地ノ崩壊ノ砂防工事テアリマス、唯今御話ノ丹澤山ノ崩壊ハ實ニ慘憺タル状況ニナッテ居リマスルガ、現ニ外ノ山カラ流レテ來ル河ノ水ハ大部分澄ンデ參リマシタケレドモ、丹澤山カラ出テ居リマスル中澤川ダケハ水ガ澄マスト云フ状況ニナッテ居リマス、是マデ實ハ責任支出デモ致シマシテ、工事ニ着手イタシタイト云フ考モアリマシタケレドモ、何分財政ノ關係カラ打捨テテアリマシタ次第デアリマス、此豫算ガ通過イタシマシタナラバ、直チニ最モ工事ノ必要ノ所カラ着手スル筈ニハナッテ居リマスルガ、唯今迄應急工事ト致シマシテ、見ルベキ施設ハ致シテ居リマス

セヌ

○男爵辻太郎君 唯今承ハル所ニ依リマスルト云
フト、今度ノ豫算ヲ通過シナケレバ工事ニ掛レント
云フヤウニ伺ヒマシタガ、假令此議會ヲ通過シマ
シテモ是ハ今月ノ末ニナル、ソレカラ材料ノ準
備、人夫ノ傭入ナドガアリマスル到底八月一月位
ハ掛リマセウカラ、九月ニモナリマスルト、本年
ハ氣ノ毒ナ話ニアリマスルケレドモ、水害ハ荒レ
次第ト云フコトデゴザイマセウナ……

○政府委員(長岡隆一郎君) 豫算ハ八月一日カラ
掛ルコトニシテ取ツテアリマスルガ、甚ダ早手廻
シノヤウデアリマスケレドモ、實ハ實際ノ箇所ニ
ハ人モ出シマスシ、又當該府縣カラモ技術員ヲ派
遣イタシマシテ大凡此設計ハ簡略ナガラ出來テ居
リマス、ソレデ一日モ早ク工事ニ着手イタシタイ
ト考ヘテ居リマス、唯今御話ノ如ク少クモ秋ノ終
リマデニ大體工事ヲヤッテ置キマセヌト、雪ガ降ッ
テ参リマスト一月二月アタリハ到底山奥デハ工事
ハ出來マセヌ、準備工事ハ唯今致シテ居リマス
ガ、實際金ヲ使ヒマスノハ八月ニ入りマシテカラ
デアリマス、ソレカラ河ノ事ニ付テ御尋ネガゴザ
イマシタガ、唯今私ガ申上ゲマシタノハ、山地ノ
崩壊イタシマシタ、砂防工事ダケノコトデゴザイ
マシテ、此流域ニアリマスル堤防ノ工事ノ如キ
ハ、是ハ神奈川縣ニ於キマシテ、震災復舊ノ工事
ヲ始メテ居リマスルノデ、大體此出水季前ニ中水
位ニ堪ヘルダケノ堤防ハ落成スル筈ニナッテ居リ
マス、茲ニ申上ダマスノハ、上流ノ砂防工事ダケ
マスアリマス、本流ノ災害復舊工事ハ是ハ神奈川縣

ノ方デ工事ニ掛ツテ居リマスカラ、堤防モ中水位
ニ堪ヘルダケノモノハ此出水季前ニ竣工スルコト

ニナッテ居リマス、之ニ對シマシテ、國庫カラ補
助ヲ與ヘマスルコトニ致シテ居リマス、此豫算ハ
別ニ災害土木費補助ト致シマシテ、豫算ヲ計上イ
タシマシテ提出シテアル次第アリマス

○男爵辻太郎君 唯今ノ御話デ餘程分リマシテゴ
ザイマスガ、出來ルダケノコトハ爲スッテ居ラッ
ヤル、設計其他ノコトハ八月ニナレバ掛ルト云フ
コトデアリマスガ、併シ唯今ノ御話ノ堤防ガ下流
ノ方ノ堤防ハ中水位マデノ手當ヲ爲スッテアルト
云フコトデアリマスガ、其崩壊シタ山間ノ土砂ト
云フモノハ必ズ流レテ來ル、上流ダケニ止メテ置
クト云フ、旨イ工合ニ海マデ流レ出シテシマヘバ
害ハアリマセヌガ、必ズ途中ニ止マルダラウト思
ヒマス、サウシマスルト以前ノ中水ハナカ／＼位
置ガズット上ルダラウト思ヒマス、サウシマスル
ト現在ノ堤防ハ溢レルヤウナコトニナリハセヌ
カ、ナカ／＼今年ノ九月ハアノ地方ハ容易ナラヌ
コトデ永害ハナカ／＼烈シイト思フ、ドウカ此事
ニ對シマシテハ特ニ御注意ヲ願ヒタイト云フ私ハ
希望ヲ有ツテ居リマス

○委員長(伯爵松浦厚君) 御質問ハゴザイマセヌ
カ、ドウデス、モウ簡単ナコトノヤウデゴザイマ
スカラ、別ニ御質問モゴザイマセスケレバ議決シ
マセウカ、ドウデゴザイマスカ
○荒川義太郎君 質問ガ濟ングダナラバ討論ニ這入
ルノデアリマセウ

○委員長(伯爵松浦厚君) 御質問ハゴザイマセヌ
カ、ドウデス、モウ簡単ナコトノヤウデゴザイマ
スカラ、別ニ御質問モゴザイマセスケレバ議決シ
マセウカ、ドウデゴザイマスカ
仕舞フト云フヤウナコトモ考ヘナケレバナラヌ、
ソレニ付テハ水ガ十分ナケレバ、ソレガ流レナイ

マスカラ、ドウゾ……

○荒川義太郎君 私ハ今段々御説明ヲ承ハリマシ

テ、此字句ナンドニ付テハ相當ニ考ガアリマスル
シ、シマスルガ、先づ原案ヲ認メルコトニシタイト
思ヒマス、併シ私ハ個人トシテモ宜シウゴザイ
マスルガ、希望ダケハ述ベテ置キタイト思ヒマ
ス、私ノ希望ハ兎ニ角先刻カラ御質問ヲシタ通
リ、此砂防ヲ行フニ付テハ、今度ノ金デモ……完
全ニスルニハ千何万掛ルト云フコトデ、兎ニ角四
百五十万モ今度ハ入レルト云フコトニ付テハ、今
云フ通り一方ニ何カアルト云フ、此四百五十万
圓モ何ニモナラヌ、永泡……所謂水ニ流シシマ
ウコトニナルカラ、今ノ砂防法ヲ行フニ付テハ十
分嚴重ナ御取締ヲ願ヒタイ、元來工費ト云フモノ
ハ、今度ノ工費バカリデアリマセヌ、併シナガ
ラ今四百五十万圓ヲ入レテヤルト云フ問題ガ出テ
居リマスカラ、其事ニ付テ御話ヲ私ハ大體ニ付テ
申シマスルノデアリマスルガ、今河川ニ沿フタ田
畑ヲ耕スコトナドニ付テ取締ヲ十分ニスル、或ハ
モウ一つハ河川ト云フモノニ付テ私方講釋ヲスル
必要モナイガ、詰リ錢ヲ掛ケテ是カラ先キヤラナ
クナル、砂防法ヲ行フコトハ大變ニ錢ノ掛ルコト
デアリマスカラ、直グニハ出來マスマイガ、若シ
錢ヲウント掛ケズニ取締上デ出來ルコトハ極力嚴
重ニ十分ナ取締ヲ希望スルノデアリマス、ソレニ
付テハ講釋スル必要モアリマセヌガ、第一ニ土砂
ト云フモノ、川ノ中ニアル土砂ハ十分海ニ流シテ
仕舞フト云フヤウナコトモ考ヘナケレバナラヌ、
ソレニ付テハ水ガ十分ナケレバ、ソレガ流レナイ

ト云フコトハ謂フマデモナイコトニアリマスカ
ラ、ソレニ付テハ誰モ知テ居ルコトニアリマス
ガ、水ヲ十分置カナケレバナラヌノニ、無駄ナ水
ヲ餘所ニ使フト云フコトモ考ヘナケレバナラヌ、
例ヘテ申シマルト灌溉用水ニ付テモ、緻密ナ考
ヲ有ツテ是ダケノ面積ニ灌溉スルニハドレダケノ
水ガ要ル、ソレ以外ニハ水ヲ使ハセタ云フヤウ
ニ十分御取締アラムコトヲ望ミマス、ドウモ百姓
ハ水ヲドン／＼使フト云フ風ガ日本ノ百姓ニアル
ト思フ、是等モ緻密ナ學術ノ進ンダ今日デアリマ
スカラ、水ガ是ダケノ時ニハ是ダケ引クニハドレ
ダケ蒸發スルカラ、ドレダケシカ灌溉ニ使ヘナイ
ト云フ、是マデモ私ハ緻密ニヤッテ頂キタイト思
フ、モウ一々ハ此頃頻リニ水力電氣ノ盛ニナッテ來
ル關係カラシテ、水ヲ取入レル、是等ニ付テモ
程嚴重ニ御取締ニナッテ、川ニドウシテモ土砂ヲ
流スニ必要ナ水ヲ置イテ、片一方モ公益事業ニア
リマスカラ、無論ソレヲ取ラセヌト云フコトハイ
ケマセヌカラ、ソレ等ニ付テモ兎ニ角嚴重ナ御取
締ニナッテ、サウシテ差支ナイヤウニ、詰リ言フ
ト、治水ノ目的ヲ達シ、一方電氣事業ニモ宜イヤ
ウニ兩方宜イヤウニ、御取計ヒニナラナケレバナ
ラヌト思ヒマス、其他數へ來ルト、ナカ／＼澤山
アリマスガ、砂防法ヲ行ツテ、山ニ行フコトハ、ナ
カナカ澤山金ガ掛カリマスガ、ソレ等ノコトハ大
シタ金ノ掛ルコトデモナイ、是等ノコトハドウカ
嚴重ニ……諸リ河川ヲ大事ニシテヤル、サウシテ
一方ノ工事ノコトニ付テモ無駄ノ掛ラヌヤウニ、
又工事ノ無駄ニナラヌト云フヤウナコトノ嚴重ナ

ト云フコトハ謂フマデモナイコトニアリマスカ
ラ、ソレニ付テハ誰モ知テ居ルコトニアリマス
ガ、水ヲ十分置カナケレバナラヌノニ、無駄ナ水
ヲ餘所ニ使フト云フコトモ考ヘナケレバナラヌ、
例ヘテ申シマルト灌溉用水ニ付テモ、緻密ナ考
ヲ有ツテ是ダケノ面積ニ灌溉スルニハドレダケノ
水ガ要ル、ソレ以外ニハ水ヲ使ハセタ云フヤウ
ニ十分御取締アラムコトヲ望ミマス、ドウモ百姓
ハ水ヲドン／＼使フト云フ風ガ日本ノ百姓ニアル
ト思フ、是等モ緻密ナ學術ノ進ンダ今日デアリマ
スカラ、水ガ是ダケノ時ニハ是ダケ引クニハドレ
ダケ蒸發スルカラ、ドレダケシカ灌溉ニ使ヘナイ
ト云フ、是マデモ私ハ緻密ニヤッテ頂キタイト思
フ、モウ一々ハ此頃頻リニ水力電氣ノ盛ニナッテ來
ル關係カラシテ、水ヲ取入レル、是等ニ付テモ
程嚴重ニ御取締ニナッテ、川ニドウシテモ土砂ヲ
流スニ必要ナ水ヲ置イテ、片一方モ公益事業ニア
リマスカラ、無論ソレヲ取ラセヌト云フコトハイ
ケマセヌカラ、ソレ等ニ付テモ兎ニ角嚴重ナ御取
締ニナッテ、サウシテ差支ナイヤウニ、詰リ言フ
ト、治水ノ目的ヲ達シ、一方電氣事業ニモ宜イヤ
ウニ兩方宜イヤウニ、御取計ヒニナラナケレバナ
ラヌト思ヒマス、其他數へ來ルト、ナカ／＼澤山
アリマスガ、砂防法ヲ行ツテ、山ニ行フコトハ、ナ
カナカ澤山金ガ掛カリマスガ、ソレ等ノコトハ大
シタ金ノ掛ルコトデモナイ、是等ノコトハドウカ
嚴重ニ……諸リ河川ヲ大事ニシテヤル、サウシテ
一方ノ工事ノコトニ付テモ無駄ノ掛ラヌヤウニ、
又工事ノ無駄ニナラヌト云フヤウナコトノ嚴重ナ

○御取締ヲ私ハ希望シテ置キマス、ソレデ原案ヲ
私ハ認メルモノニアリマス
○委員長（伯爵松浦厚君）ソレヂヤ原案ヲ採ルト
云フコトニ決シテ御異存ゴザイマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長（伯爵松浦厚君）ソレヂヤサウ云フコト
ニ決シマス……是テ散會ヲ致シマス
〔午前十一時二分散會〕

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵 松浦 厚君

委員 子爵 竹屋 春光君

男爵 南岩倉具威君

男爵 辻 太郎君

荒川義太郎君

小林八右衛門君

政府委員

内務省土木局長 長岡隆一郎君

内務技監 市瀬恭次郎君

大正十三年七月十九日印刷

大正十三年七月二十一日發行

貴族院 事務局

印刷者 印刷局